

## コロナ緊急対策（整備特別対策事業）補助金にて

### 【コロナウイルス対応型家族交流室】が完成！！

三年間のコロナ感染症対策で、御家族様との面会が制限されました。一番の楽しみである「御家族との面会」が減り、入居者様は、寂しい思いをされました。一灯苑では、今後の感染症対策として、いつでも面会が出来るように、八代市にお願いをして「家族交流室」を新たに建設しました。建設後、御家族様の面会が増え、入居者様に笑顔が戻っています。



## 坂本町の再生・復興を願って

### 鶴の湯旅館で「仏前結婚式」挙行 (5月13日)

《上角瞭介・津隈悠》様の新しい夫婦が誕生しました。祖母が今泉に住み、災害で寂しい思いをしている事もあり、坂本町が少しでも元気になって欲しいとの願いを受け、司婚者（苑長）を引き受けた次第です。



### 万人講お寺コンサート開催される。(6月4日)

西鎌瀬の光専寺は、万人講供養を252年間続けてきました。3年前、7月4日の豪雨災害にて、残念ながら、お寺も庫裡も大きな被害を受けてしまいました。実は、同じような豪雨災害が過去に、発生していました。宝暦五年六月(268年前)・歴史的には「瀬戸石崩れ」と言われる、大災害が発生しました。瀬戸石地区の山が崩壊、球磨川を堰き止めました。長雨により崩壊、たまっていた水がいきなり八代市へ土石流となって流れました。球磨川沿岸をことごとく破壊し、八代市内も大きな被害が出ました。村史によると、土橋195か所・船舶流失101隻・流失家屋2108戸、溺死者506人、牛馬は数知れずという瞬時にしての大災害でした。これを機に中津道地区に「お寺」の建立が願われ、16年後、光専寺が創建されました。創建以来、「万人講供養」がお勤めされてきました。現在の八代市が同様の被害を受けたとしたら、「万人」が亡くなるような大災害でした。当時は、連絡方法もなく、「万人が亡くなった」と当時の方たちが考えられたと思います。創建以来、お彼岸には「万人講志」を地域の方々から頂き、供養をしてきました。今回、再び、その歴史を継承する為に「お寺万人講コンサート」開催されました。コンサートの前に「万人講供養」のお勤めがあり、合掌後、大須賀ひできさんのコンサートが楽しく開催されました。



## 紫陽花見学

久しぶりに外出活動へご案内することが出来ました。久々の外出活動に皆さま大変喜ばれました!!



## 作品集

5月の鯉のぼり飾り



日々の塗り絵



## 祝!! 百寿



3月に100歳を迎えられました。苑長をはじめ職員・当日のご利用者様で百寿のお祝いをしました。



『まだまだ元気で頑張るばい!!』

## 坂本町の空き家を活用し、地域活性化を

坂本町の2軒の空き家をお借りして、職員住宅として活用しています。近隣の住民の方には大変お世話になっています。ありがとうございます。



特定技能制度を活用し、インドネシアより来ました。素直でやさしく頑張り屋の6名です。

## 入居者募集中!!

見学申し込み・お問い合わせは、下記の担当者まで御連絡下さい。

特別養護老人ホーム 坂本の里 一灯苑

〒869-6105

八代市坂本町坂本1071

[☎0965-53-7277](tel:0965-53-7277) (担当者: 小川・村本)

グループホーム しあわせの里

〒869-5172

八代市二見町字門前924-2

[☎0965-38-9191](tel:0965-38-9191) (担当者: 渡瀬・緒方)